

2017 年度 深谷市予算要望書

2016 年 10 月 27 日

日本共産党深谷市議団

清水 修

鈴木 三男

佐久間奈々

深谷市長 小島 進 様

2016年10月27日
日本共産党深谷市議団
清水 修
鈴木 三男
佐久間奈々

2017年度 深谷市予算要望書

貴職におかれましては、深谷市政発展のために日夜分かつたご尽力に対し、感謝申し上げます。

市民から寄せられた深谷市政に対する予算要望をまとめましたので、2017年度の予算要望書として提出いたします。

深谷市政の2017年度の予算編成にあたり、次の要望事項を次年度の予算編成に反映していただきますよう要望致します。

○ 要望事項

- (1) 市役所の本庁舎は、耐震補強や大規模改修で現庁舎を維持し、狭隘化については、分庁方式により、総合支所に一定の職員を配置し、市民サービスに努める予算とすること。
- (2) 公費を投入しての花園インターチェンジ拠点整備プロジェクト・花園アウトレット誘致は、中止すること。
- (3) 中央土地区画整理は、事業規模を縮小すること。
- (4) 水道料金を引き上げないこと。
- (5) 国民健康保険税を引き下げ、市民の負担を軽減すること。
- (6) 2016年度に引き上げた下水道料金及び農業集落排水の料金を元に戻すこと。
- (7) 保育予算を増額し、公私格差是正制度の拡充や保育料を引き下げること。
- (8) 少子化対策の上からも、低所得者支援のためにも、子ども医療費を高校卒業まで無料にすること。
- (9) 公共工事の質を確保するために、公契約条例を制定すること。
- (10) 子どもの貧困対策や食育は、教育の一環であることからしても給食費を無料にすること。
- (11) 中小業者を支援して地域経済の振興を図るためにも住宅リホーム助成制度を創設すること。
- (12) 低所得者宅の火災警報装置の設置の促進を図るために、補助制度を創設すること。
- (13) 集中豪雨に備えて、万全な治水対策を講じること。
- (14) デマンドタクシー・バス、くるりんバスなどの移動手段で、高齢者や交通弱者がより利用しやすくするために、広く市民の意見を聞いて、市民サービスの向上をはかること。

なお財源については、(1) (2) (3) で不用になった予算や財政調整基金を計画的に充当することにより実現できるものです。

以上、日本共産党議員団として要望いたします。